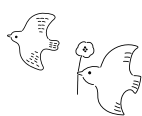


偶数月には1回「抱樸館を支える会」会員の方にお届けしています

抱樸館を支える会

会報

2026



6月

vol.77

2026年6月1日発行：抱樸館を支える会



感謝でつながる あたたかな食材提供

抱樸館福岡では、入居者のみなさんに365日、
心も身体もあたたかくなる食事を届けています。
目指しているのは、どこかほっとする「家庭的なごはん」です。
こうした食事は、グリーンコープのお取引先からの
食材提供によって支えられています。
今回は抱樸館福岡の設立当初から現在に至るまで、
長年にわたり無償で食材をご提供いただいている
メーカーと生産者を訪ね、お話を伺いました。



contents

特集 感謝でつながる あたたかな食材提供

- 食材提供メーカー・生産者紹介 Vol.3 マルキン食品株式会社
愛ある味のパートナー ……2 p
- 食材提供メーカー・生産者紹介 Vol.4 株式会社 産直南島原
顔の見える産直関係を大切に農業に励む ……3 p

- 食材提供2025年度実績 ……4・5 p
- みんなの居場所 ……6 p
- 読者アンケートダイジェスト ……7 p
- 抱樸館情報・会報誌アンケート ……8 p





食材提供

メーカー・
生産者紹介
Vol. 3

“愛ある味のパートナー” マルキン食品 株式会社



第一営業部 業務課
課長代理
伊豫 和博さん

広域営業部
広域営業二課 課長代理
野崎 郁也さん

マルキン食品株式会社は1915年(大正4年)、熊本で食品メーカーとして創業し、今年111周年を迎えました。納豆・豆腐・こんにやくといった伝統的な日本食の製品を真心込めて作ることで、日本の健康的な食文化を支えてきました。伊豫さんと野崎さんにお話を伺いました。

グリーンコープとのつながり

グリーンコープとのおつきあいは30年以上、納豆6種類、こんにやく・豆腐・きな粉などのお取り扱い商品があります。

抱樸館福岡への食材提供は抱樸館福岡が開所した当初から行っています。入居者の方に「美味しい納豆を食べて喜んでもらえたら」という思いで納豆を毎週1ケース(30個)お届けしております。

高い評価

これまで全国納豆鑑評会では、農林水産大臣賞を3度受賞しています。昨年開催された「第29回全国納豆鑑評会」においても、「国産ひきわり納豆」が特別賞を受賞しました。弊社の納豆は鑑評会において全国最多となる通算15度目の受賞となりました。大豆の選定、発酵管理、温度管理等、こだわり続けてきた納豆づくりの思想を詰め込んでおり、品質、香り、食感、技術が総合的に評価されました。

グリーンコープの納豆はさらにこだわっています。原料の大豆は九州産と北海道産を使い、タレは添加物不使用です。包材も環境配慮素材のフィルムや焼却しても害の少ない紙カップ容器を採用しています。



大豆は厳しい検査を通過したものが使用されている



湿度、温度、発酵管理に緻密なこだわりがある納豆工場内部

「食べること」と「身体づくり」そして新たな挑戦

「元気と健康」がテーマの食品会社なので、「社員が健康でないとダメ」という社長の方針のもと社員も身体を鍛えています。座ったまま仕事すると体に負担が大きいため立って仕事をしたり、就業時間中に30分ほどの運動を自主参加でやっています。

2016年の熊本地震の時、地域の人たちに弊社の商品を届けようとしたのですが冷蔵庫がない、お箸もないという状況で受け入れてもらえないことがありました。その体験からもっと手軽に納豆を食べて欲しい、という社長の思いがヒントになり、2021年に新しい商品開発を行う(株)B-GENKIというチャレンジ事業が立ち上がりました。納豆



代表取締役社長 CEO
吉良 扶佐子さん

チョコレート、こんにやくで作ったグミなど、新しい発想の加工品を製造しています。これらの商品は海外にも展開しています。

「日本の納豆と『元気と健康』を全国へ、そして世界へ届けたい」そんな想いを大切にしながら、これからも「ものづくり」に取り組んでいきます。



九州産中粒ひきわり納豆 40g × 3

グリーンコープ指定九州産ふくよかまる中粒大豆を100%使用したひきわり納豆。消化吸収が良く、子どもからシニア世代まで幅広く利用できます。



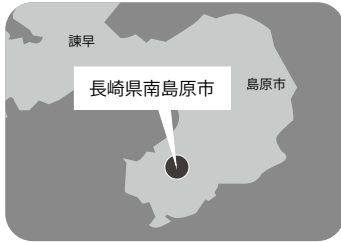
食材提供

メーカー・
生産者紹介
Vol.4

顔の見える産直関係を大切に農業に励む

株式会社 産直南島原産直南島原が発足した
2013年当初から、抱樸館福岡へ
玉ねぎとバレイショを週1回
お届けしています。

社長の林田 康一さん 伊藤 愁平さん



株式会社 産直南島原(以下産直南島原)は、長崎県・島原半島の南端、雲仙普賢岳のふもとに位置する、農業の盛んな地域にあります。赤茶色の火山灰土は水はけが良く、ミネラルも豊富で、野菜づくりに適した土壌です。今回は、社長の林田康一さんと、甥で社員の伊藤愁平さんにお話を伺いました。

若い力で無農薬玉ねぎ・バレイショを栽培**林田さん:**産直南島原の生産者は7名、その内半数が20代の後継者という、比較的若い生産者グループです。親子、家族で力を合わせて農業を頑張っています。

私たちが栽培する「産直玉ねぎ」「産直バレイショ」は、無農薬栽培(四つ葉マーク)をしています。実はグリーンコープの栽培基準「四つ葉マーク」は、有機JASよりも厳しい基準なんです。化学合成農薬と化学肥料を3年以上使用していません。畑には、自家製堆肥(鶏糞や稲藁に※BMW生物活性水を使用し半年熟成したもの)やカキ殻石灰などを投入し、土づくりに力を入れています。露地栽培は天気任せ。雨が多くても屋根をつけることもできないので、まれに病気が発生したりします。無農薬で栽培しているので除草作業も大変ですし、アブラムシなどの虫の防除にも苦心しています。けれども土づくりをしっかりして、健康な畑、元気な畑であれば大丈夫。人間と同じで健康であれば多少のことはなんとかなります。

農業を取り巻く状況はますます厳しくなっていますが、これからも皆さんのもとへ「安心・安全」そして「美味しい」野菜をお届けできるよう頑張っていきたいと思います。



BMW生物活性水の貯溜タンク

※BMW生物活性水は、バクテリア(B)、ミネラル(M)、ウォーター(W)の略で、微生物の力で有機物を分解・再合成し、消臭、排水処理、家庭内の掃除、畜産や農業での土壌改良・成長促進などに利用されています

抱樸館福岡での思い出**伊藤さん:**約7年前にグリーンコープの農産部での研修があり、宿泊先として抱樸館福岡に半年ほどお世話になりました。とてもアットホームな雰囲気、食事が本当に美味しく、滞在した期間中に太ってしまったほどです。入居者の方々とも打ち解けて、みんなで「このおかずでどのくらいご飯を食べれるか」と真剣に話したり、ふざけ合ったりしていました。一緒にお風呂に入って、一緒にご飯を食べて、ドライブに行ったりもしました。とても楽しい、大切な思い出です。

イチオシの一品!

「産直南島原」では若い世代の後継者が育っています!



産直玉ねぎ1kg



産直バレイショ(出島)1kg

2025年度は 55のメーカー・生産者から 無償提供いただきました

おいしい食事は、入居者の方にとって心と身体を温める大切なものです。食材をご提供いただいた皆様、本当にありがとうございました。

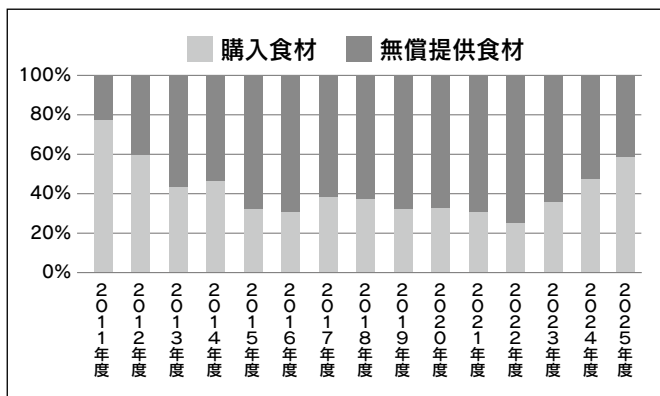


ハンバーグ

2025年度は、約4割の食材を グリーンコープのお取引先から 無償提供いただきました

2010年5月開設当初は、食材のすべてを購入しており、年間1,200万円(居室満室時)ほどかかっていました。

2012年1月にお取引先に食材提供をお願いしてからは、たくさんの食材を提供いただけるようになり、食材費の軽減につながっています。その結果、より安心して食べていただける食材を使って食事提供ができるようになりました。しかし近年、物価高騰の影響もあり、徐々に食材購入の割合が増えています。



一番人気♪
カレー

お米

抱樸館福岡で使用しているお米は、グリーンコープのお取引先(生産者など)の他、支える会会員の方からの無償提供、不足分は購入してまかっています。今年度は年間消費量の17%相当を無償提供いただきました。

- (有)生活アートクラブ
- JA阿蘇 ●菊永園芸

※グリーンコープのお取引先以外

- グリーンコープ生協ふくおか 福岡西支部組合員
- 福岡市中央区烏飼在住の方

ハム・ソーセージ

- 福留ハム(株)

毎週、規格外の「ハム・ソーセージ・ベーコン」を継続して提供していただいております、購入せずに済んでいます。

大豆加工品

- (株)椿き家

毎週3回に分けて「豆腐」を提供していただき、購入せずに済んでいます。

- (株)内田安喜商店

今年度は、年3回「生あげ」や「すしあげ」を提供いただきました。

- マルキン食品(株)

毎週、納豆を提供いただき、購入せずに済んでいます。

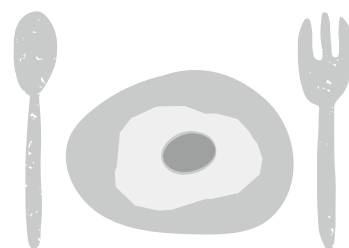


きつねうどん

たまご

すべてグリーンコープの産直たまごの生産者から提供いただいております。

- (株)サン・ファーム
- (有)畠中育雛場(嘉穂の里農場)
- (有)田村ポートリファーム
- (株)秋川牧園
- (有)那須ファーム
- (有)グリーンファーム久住
- (有)新田ファーム



青果物

規格外のバレイショ・たまねぎ等から始まった青果物の提供も次第に広がって、今では提供いただく野菜類で殆どの食事を提供できるようになりました。季節の狭間や出荷調整等で野菜が途切れる際に、市販品の葉野菜や果菜類の一部を購入しています。

- (株)産直南島原(バレイショ・たまねぎ)
 - (有)島原自然塾(大根・人参・スイートコーン・スイカ・かぶ・金時人参・キャベツ等)
 - (有)村田産業(生椎茸) ●(株)加藤えのき(えのき茸)
 - 阿蘇小国郷(小松菜・ほうれん草・キャベツ)
 - 糸島B M農法研究会(葉ねぎ・ほうれん草・にら・ブロッコリー)
 - 金武友愛会(大根・なす・かぶ)
 - 農援隊(青しそ・バジル・レモン・柑橘類)
 - 南高有機農法研究会(小松菜)
 - 豊肥アグリ企画(レタス・キャベツ・白菜)
 - 緒方水車の里有機野菜グループ(きゅうり)
 - 産直なごみ(なす・トマト) ●下郷農業協同組合(なす)
 - 柿木村有機野菜組合(グリーンリーフ・レタス・キャベツ・玉ねぎ・パプリカ) ●川上農園(みかん・中晩柑)
 - 九重高原微生物農法研究会(グリーンボール・トマト)
 - (合)オーガニックファーム南阿蘇(ミニトマト)
 - おらがネット岩手(長ネギ)
 - リバーグリーン(株)(メロン・レッドオニオン・里芋)
 - (株)鹿児島有機生産クラブ(ピーマン)
 - 丸忠園芸組合(ピーマン) ●風鈴会(キャベツ)
 - アーム農園(梨)
 - (株)オルター・トレード・ジャパン(バナナ)
 - めぐみの会(柿) ●みのり会果樹(清見)
- ※グリーンコープのお取引先以外
- 抱樸館福岡の卒業生(柿)
 - グリーンコープ生協ふくおか組合員(いちじく)
 - 福岡県粕屋町在住の方(きゅうり)



味噌・醤油・調味料

- 松合食品(株)(味噌・醤油)
抱樸館福岡で使用するほとんどの味噌・醤油を提供いただいています。
- ハグルマ(株)(ケチャップ・ソース)
- (株)チョコ醤油(醤油・タレ)
- (株)エムエスエフ(ソース・スープ・だし)

練り製品

- 長崎蒲鉾(有)から練り製品を提供いただいております、購入せずに済んでいます。

こんにやく

- 木下食品(株)から毎月こんにやくをいただいております、購入せずに済んでいます。

干物

- (有)渡邊水産から、「もったいない干物」と銘打って「干物BOX」(魚種はおまかせ)を提供いただいております。今年度は、ほぼ毎月「ゆずあじ」「ゆずれんこ」などを毎回3箱いただきました。



コロケ

その他の食材(不定期)

- (株)トーホーフードサービス(お菓子)
- (株)稲石(塩数の子、塩鮭)
- (株)いんま(お菓子) ●ミヤタ(株)(餅)
- しらたかノラの会(切り餅)
- 九重高原微生物農法研究会(乾しいたけ)
- (株)オルター・トレード・ジャパン(バナナピューレ・エビクリームソース)



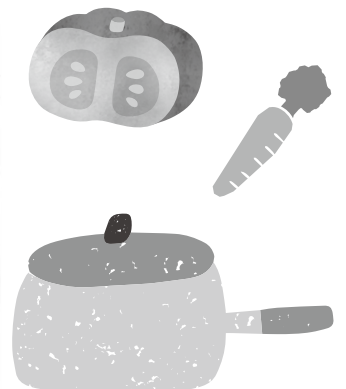
※グリーンコープの関係部署から、規格外の野菜や冷凍食品、ドライ商品、お菓子、飲料等の提供もいただいております。

グリーンコープの取引先以外でも、抱樸館福岡宛に食材を提供いただくことがあります。今年度も以下のような食材提供がありました。

- 島根県の霊雲寺(お餅)
- 福岡丸本(株)(クリスマスケーキ)
- 福岡市学校給食公社(調理済み冷凍食品)
- 福岡市政ひろば(しし肉)
- ふくおか筑紫フードバンク(調味料・のり・だし他)



ポテトサラダ





「抱樸館を支える会」の会費は、子どもたちへの支援にも活かされています。

みんなの居場所

居場所作り1月、2月 月次報告書より

グリーンコープは子どもたちや地域の皆さんが安心して過ごせる居場所づくりに取り組んでいます。子どもたちが気軽に立ち寄って遊んだり、宿題をしたり自由に過ごせる場所です。おともと一緒に過ごせます。

福岡県
(飯塚市)

みんなのいぼしょ げんきばりばりよってっ!

この日は、子どもたちにとって一年に一度のお楽しみ! 恵方巻を自分たちで作って食べました。「去年より上手にできた!」「巻き方教えてやろうか?」「覚えてるもん」といった、にぎやかな声が聞こえてきました。食べる時は「南南東」を向いて、静かに食べました。



この日のメニュー

- ・恵方巻(具材は卵焼き・ツナ・きゅうりなど10種類)
- ・あじのつみれ汁
- ・ちんすこう



オセロやトランプが人気です!



じょうずに巻けたヨ!



大分県
(大分市)

みどりちゃんのおうち だんのはる

地域の自治会長さんが声掛けをしてくださり、独居のご高齢の方が毎週欠かさず来所されています。お子さんとのふれあいの時間を楽しんでおられるようで、とても穏やかな表情をされていました。多くの交流が広がり、居場所を開所して本当に良かったと感じています。



赤ちゃんを抱っこして嬉しそうでした!



世代を超えて交流しています



鹿児島県
(鹿児島市)

しんやしき「宿題カフェ」

12時の開始と同時に多くの子どもたちが入室し、みんな一緒にお昼ご飯を食べました。味噌汁をおかわりする子が多く、完食していました。食後はダンボールで基地を作ったり、折り紙をしたり、シール貼りをしたり、それぞれに好きな遊び方で過ごしていて、「宿題カフェ」が安心の基地にもなっているなど感じました。



家庭用製パン機で、お餅を作りました



ダンボールで作った基地でくつろぐ子どもたち



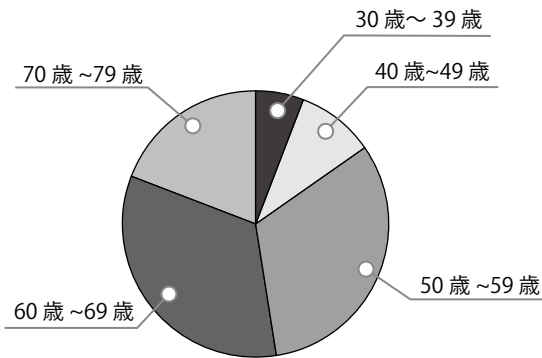
お味噌汁は毎回大好評!

皆様の声、届いています！

読者アンケートダイジェスト

昨年4月よりスタートした読者アンケート。たくさんの方にご協力いただき、編集部一同、大変うれしく思っております。皆様から寄せられた貴重なご感想は、誌面作りの参考とさせていただきます、毎号の裏面に一部をご紹介します。温かいご協力に感謝申し上げますとともに、心を込めて一年間のまとめをお届けします。

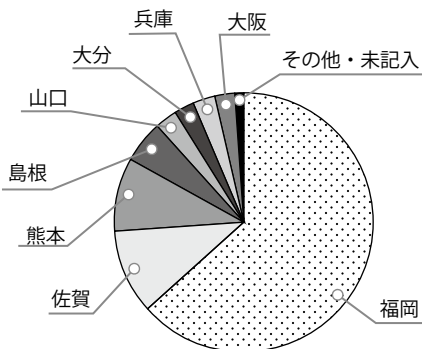
回答者のご年齢は？



50～60代の方から多くいただいています！



お住まいの地域は？



幅広い地域から届いています！



心に残った（人気の）記事は？

2025年4月号 特集 困難を抱える若者たち

- ・困難と若者のキーワードで関心が持てました。ニュースで伝えられる社会問題をより深く知ることができたと思います。
- ・「私たちにもできること」が書かれているのがよかったと思います。

2025年6月号 特集 食材提供に支えられて

- ・長崎蒲鉾さんも松合食品さんも、そのこだわりが流石グリーンコープ商品のメーカーさんだなど嬉しくなりました。
- ・メーカーさんが思いを込めてグリーンコープや地域の活動を応援されていることがわかり、感動しました。

2025年10月号 特集 抱樸館を卒業しても

- ・「一歩ずつおだやかに(卒業生)」のページ、文章がすごく素敵でした。大事に取って置こうと思いました。
- ・卒業された方すべてにアフターフォローをされていると知り、胸が熱くなりました。卒業で終わりではなく、様々な不安などに寄り添ってもらえるのは、本当に心強いと思います。

2025年12月号 特集 抱樸館から地域へ地域から抱樸館へ

- ・「真の思いやりとは相手の尊厳や自立を尊重し同じ目線で関わる事」の部分に深く同意します。

2026年2月号 特集 困窮者支援の年末年始

- ・年末年始の寄り添いの様子が胸が熱くなりました。
- ・抱樸館のスタッフの皆様やボランティアの皆様、抱樸館を支える会を通じての支援の輪は、生活困窮されている方にとって、どんなに心強い事でしょう。

うれしいメッセージ（自由記述より）

- ・紙面がスッキリし、読みやすくなりました。
- ・会報誌をみながらチームの一員であることを感じています。
- ・会報を送っていただけると慌ただしい日常生活の中、抱樸館のことに思いを巡らすことができます。
- ・毎回会報誌を楽しみにしています。職場に持って行って回覧することもあります。
- ・活動内容や取り組みがよくわかって、読みやすいです。
- ・会員であり続けることを、繋ぎ止めてくれるのがこの会報の存在です。どこを読んでも胸が熱くなり、自分も何か少しでも動こうと思えます。
- ・読みやすい紙面でいつも全ページ読んでいます。

ありがとうございました！（編集部より）



お寄せいただいたコメントを通じて、会員の皆様とのつながりや小さな心の交流を実感でき、編集部一同、大変大きな励みとなっております。

会報誌の感想をお聞かせください

アンケートのご協力をお願いします

6月号
アンケートフォーム



会報誌 6月号はいかがでしたでしょうか？

すべての項目にお答えいただく必要はございませんので、お気軽にご協力ください。

アンケートは今後の誌面づくりの参考にさせていただくために、実施しています。お寄せいただいたご意見や感想の一部を、誌面で紹介させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

2026
4月号の
アンケートより



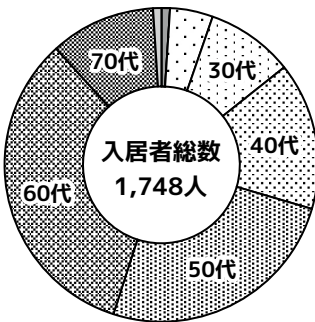
民生委員になって4カ月が経ち、少しずつ地域の訪問を始めています。孤立、引きこもりの問題は、これまでの人生で関わることがなかったので、今回の記事は参考になりました。奥田さんの「支援する側、される側という固定された関係を超えていく」という言葉が響きました。(島根60代)

自分も弱さを人に見せるのが苦手で、孤立は人ごとではないと感じました。対等な人間としての寄り添い。居場所は受け止める場など、心に響く言葉があり、最後の奥田さんの「仕事や活動を、誰かの物語に寄り添い、共に生きるための表現と捉えてはどうか」という提案はとても素晴らしいと感じました。(福岡40代)

抱樸館でいつも皆の居場所を守ってくださる方々に感謝いたします。普通に暮らしていても実は「孤独」を感じ辛い思いをしている人は多いのだと痛感します。私もみんなも自分の意識で「孤独」を作り上げているのかも？人と比べず感謝してみんなを補い合って生きていきたいですね。(熊本50代)

抱樸館福岡の入居・退居などの状況

開所から2026年4月末までの入居者数



	人数	割合
10代	14	0.8%
20代	105	6.0%
30代	152	8.7%
40代	270	15.4%
50代	426	24.4%
60代	543	31.1%
70代	219	12.5%
80代	19	1.1%
計	1,748	100%

2026年4月末現在の入居者

67名(定員81名) 男性60名、女性7名

2026年3～4月の新入居者数・退居者数

新入居者数21名 退居者数26名

(注: 4月末までの入居者数1,748名は、2度、3度入居した人も1名と数えています)

抱樸館熊本・抱樸館北九州の入退居の状況は特集の際にご案内します。

抱樸館を支える会の概要

抱樸館を支える会の目的

以下の事業・活動を目的としています。

- ◇ホームレス者支援事業
- ◇抱樸館に関する広報活動及び資金援助活動
- ◇これらに付帯又は関連する事業

設立年月日 抱樸館福岡が2010年5月に開設されるのにあわせて同年4月10日に設立

正会員 以下の18団体が正会員です。
グリーンコープの各単協(15生協)
グリーンコープ連合会
NPO法人 抱樸(旧:北九州ホームレス支援機構)
社会福祉法人グリーンコープ

賛助会員 2026年4月末の賛助会員は、以下の通り
グリーンコープの共同購入組合員 11,473名
グリーンコープの店舗組合員・一般の方 140名
企業賛助会員 96社

その他(抱樸館の所在地)

抱樸館福岡(福岡市東区) 2010年 5月開所
抱樸館北九州(北九州市八幡東区) 2013年 9月開所
抱樸館下関: 新たに開設を検討中
抱樸館熊本(熊本市中央区) 2018年 12月開所

抱樸館を支える会 賛助会員・企業賛助会員 募集中!

グリーンコープの
共同購入組合員の方

1300 「抱樸館を支える会」年会費

1口 月250円×12回

分割 (年間3,000円)

毎月の商品代金と一緒に250円引き落としとなります。

1299 「抱樸館を支える会」年会費

一括払い 1口 1,000円

お申し込みいただいた月の商品代金と一緒に、毎年一括で引き落としとなります。

※賛助会員(会費)は毎年自動更新となります。二重のお申込みにご注意ください。

一般の方、グリーンコープの
店舗組合員の方

1口1,000円の賛助会費を
何口でも申込み出来ます。

郵便振替でお願いします。

郵便振替 01710-0-123003

一般社団法人 抱樸館を支える会

企業賛助会員

企業賛助会員は、会費が1口10,000円です。出来れば3口(30,000円)以上でお願いします。お申込みは、「抱樸館を支える会」事務局まで。

「抱樸館を支える会」事務局

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目5番1号 社会福祉法人グリーンコープ内
☎ 092-482-1964

抱樸館の連絡先

抱樸館福岡

(電話 092-624-7771 FAX 092-624-7772)
〒813-0034 福岡市東区多の津5丁目5-8

抱樸館北九州

(電話 093-883-7708 FAX 093-883-7705)
〒805-0027 北九州市八幡東区東鉄町7-11

抱樸館熊本

(電話 096-245-7521 FAX 096-245-7522)
〒860-0811 熊本市中央区本荘